

## 軒樋・縦樋を配置する方法【屋根伏図】

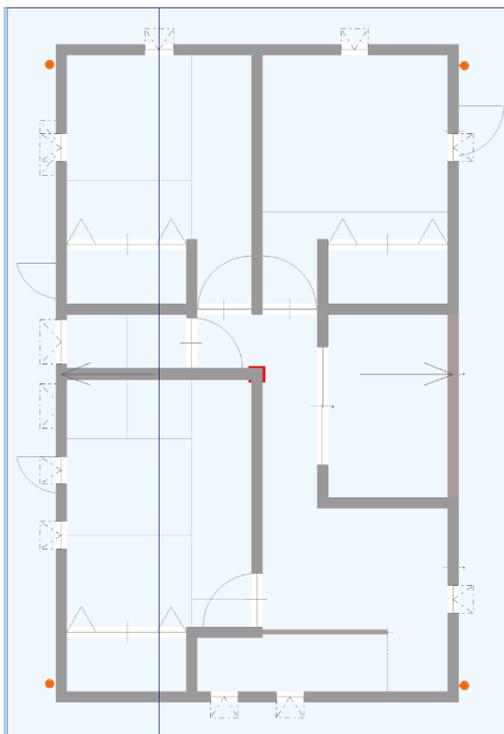
文書管理番号：1280-01

### Q. 質問

軒樋を配置したいが、どこから配置すればいいか？  
屋根伏図で縦樋を配置する方法を教えてください。

### A. 回答

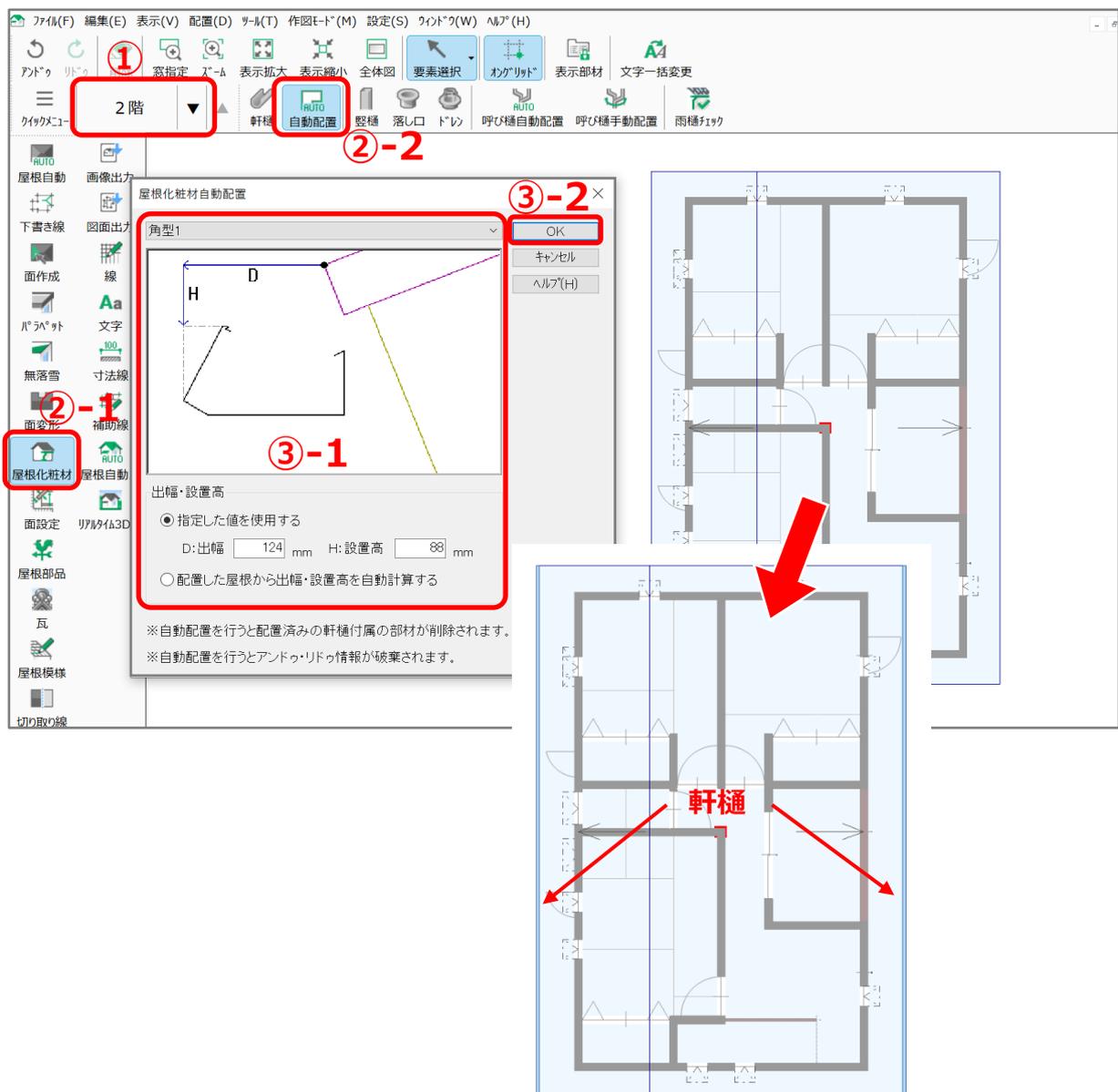
軒樋や縦樋は、屋根伏図で屋根を入力後に (屋根化粧材)から配置します。  
ここでは屋根を配置後、以下のように軒樋と縦樋を配置する方法を説明します。



## 操作手順

- 軒樋を配置

- ① (クイックメニュー)またはメインメニューから (屋根伏図)をクリックし、2階を表示
- ② (屋根化粧材)をクリックし、 (自動配置)をクリック
  - \* 屋根化粧材自動配置の画面が表示されます。
- ③ 軒樋の種類・出幅・設置高を設定し「OK」をクリック
  - \* 軒先を自動判断して軒樋を配置します。
  - \* 任意に配置する場合は、 (軒樋)を利用して手動で配置してください。



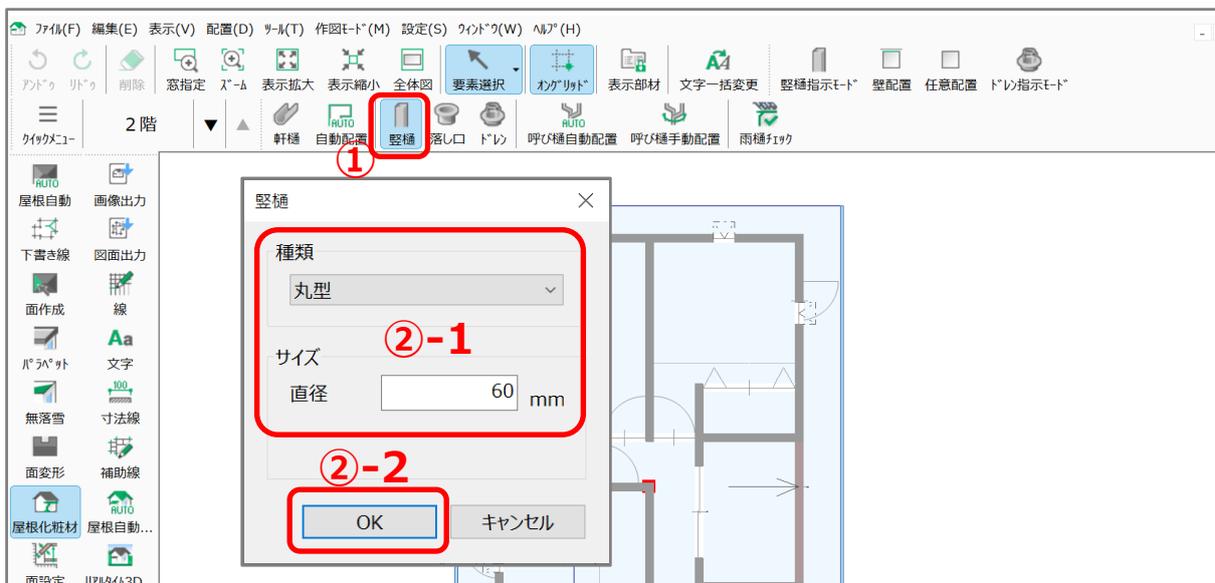
● 縦樋を配置

① 2階が表示されていることを確認し、 (縦樋)をクリック

\* 縦樋の画面が表示されます。

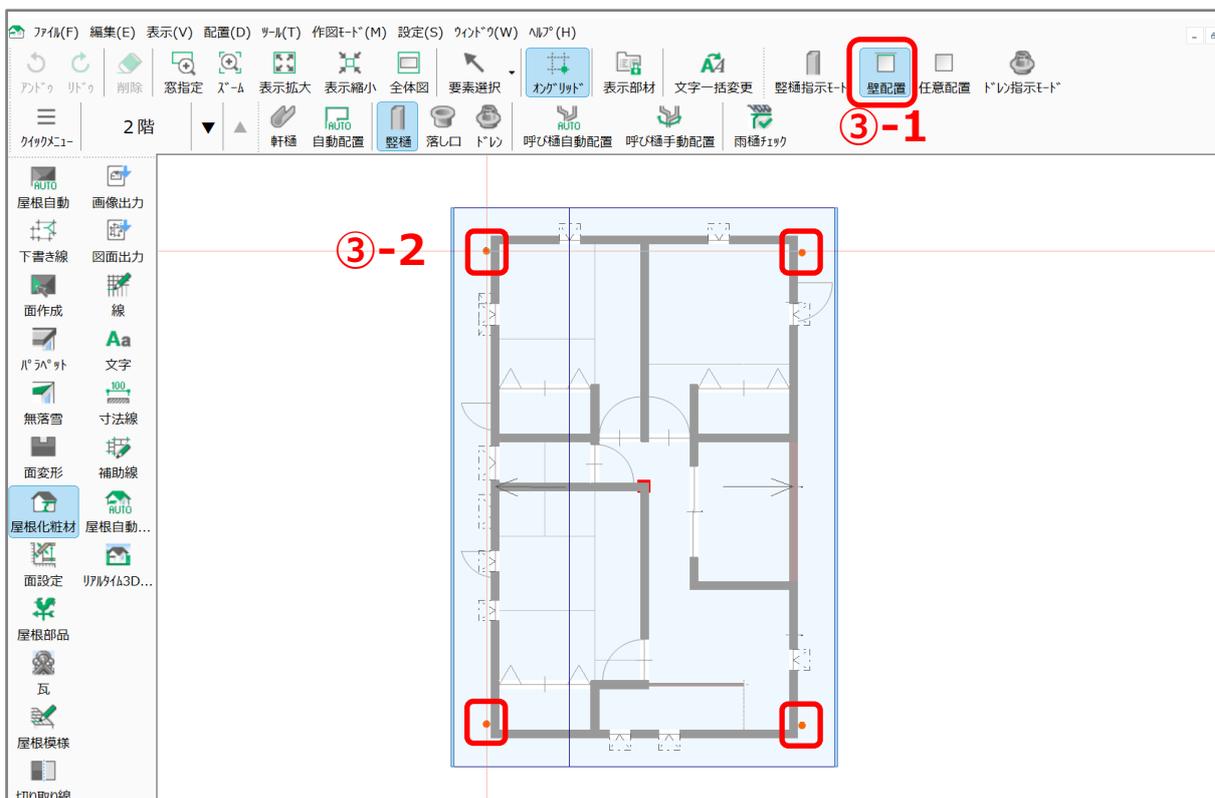
② 種類とサイズを設定し「OK」をクリック

\* ここでは、種類「丸型」、直径「60」mm に設定します。



③ 配置モードが (壁配置)になっていることを確認し、壁沿いをクリック

\* 壁の4隅に配置します。



④ 1階を表示し、 (縦樋指示モード)をクリック

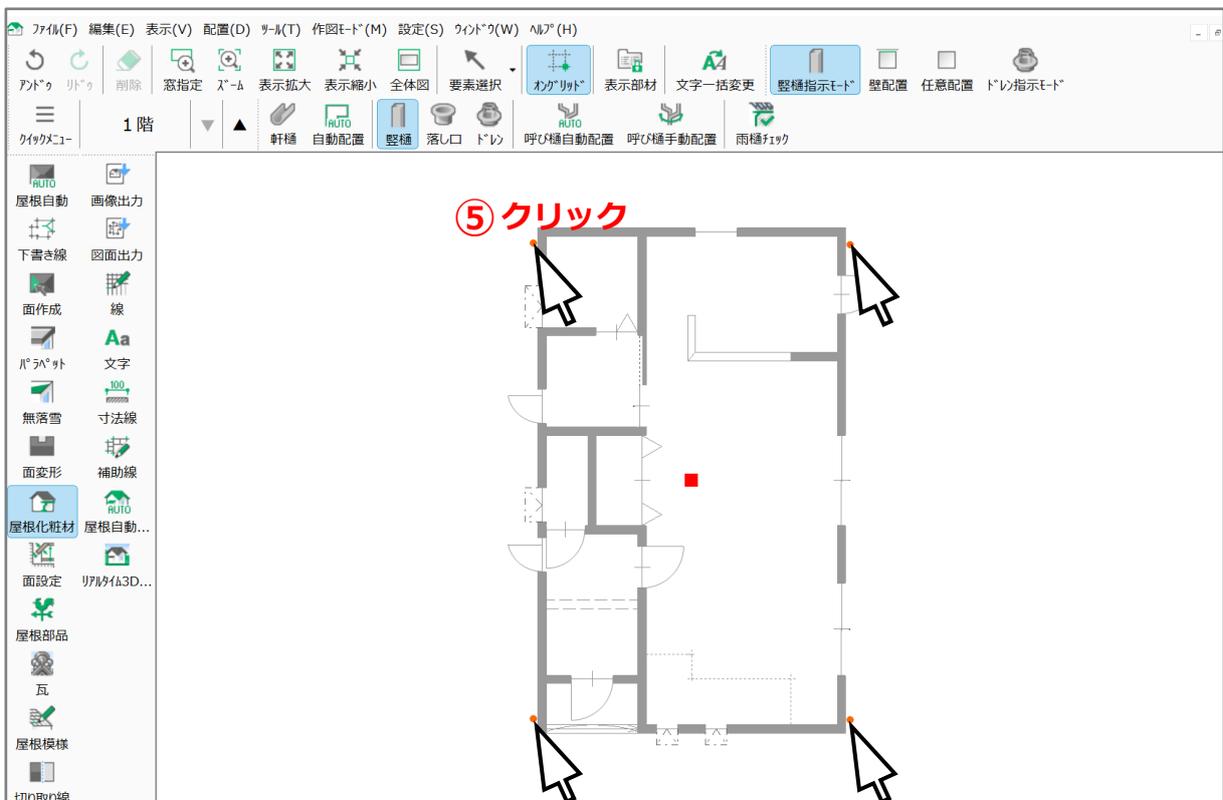
\* 1階で縦樋を配置します。

\* ここでは、上階縦樋の位置にあわせて縦樋を配置するため、 (縦樋指示モード)を利用します。



⑤ 上階の縦樋の位置をクリック

\* 下図として表示されている上階の縦樋の位置でクリックします。

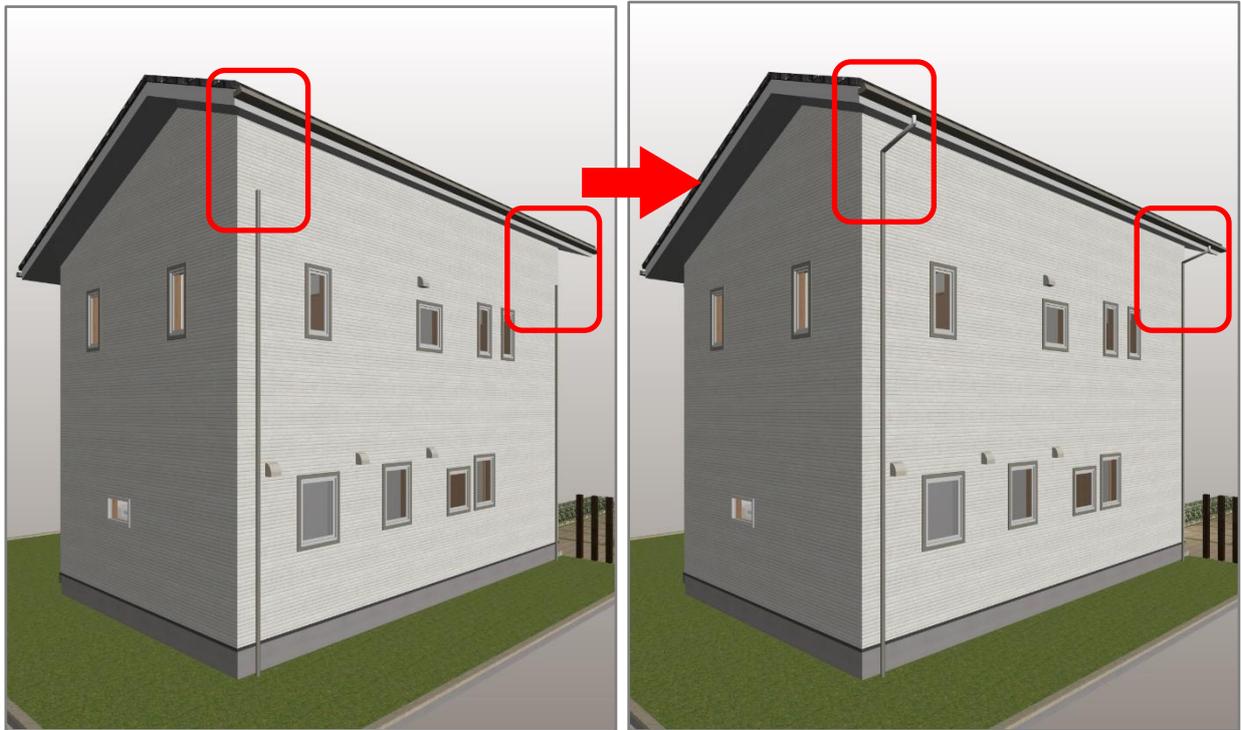


\* 2階の縦樋と同じ位置に縦樋が配置されます。

\* ここでは  (縦樋指示モード)を利用しましたが、配置位置等により、配置モードを切り替えて配置してください。

**【注意】** 軒樋と豎樋入力後の操作

軒樋と豎樋の入力が完了したら、軒樋と豎樋を繋ぐために軒樋に落とし口を配置し、呼び樋で落とし口と豎樋を繋ぐ操作が必要です。



詳しい操作手順についてはこちらをご覧ください。

[\[1151\] 軒樋と豎樋を繋ぐ方法【屋根伏図】](#)